

月刊

ORANGE SUNSHINE

11

2025 Vol.57



引退

- ・ FINAL
- ・ 個人賞
- ・ コーチコメント
- ・ 常笑気流

TEAM SPONSOR LINK



アイフル
ホーム徳島



若築
建設



中野
電工

制作者：古谷真祐美
寺裏香恋

FINAL

徳島	1-2	岡山
	0-2	
3	2-1	6
	0-1	

●得点者

1Q 1-2 (#1 山中健太郎)

2Q 0-2

3Q 2-1 (#1 山中健太郎、#17 廣瀬悠真)

4Q 0-1

10月25日(土)に広島広域公園にて岡山大学と対戦しました。今年のチームスローガン「BLAST」を胸に、目標としてきた『中四国制覇』を目指して挑みました。最後まで粘り強く戦い抜きましたが、3-6で敗退しました。目標に届かず悔しい結果となりましたが、チーム全員が「BLAST」の名の通り、全力でぶつかり合い、最後まで諦めない姿勢を見せてくれました。熱いご声援を送ってくださった皆様、本当にありがとうございました。



個人賞

ベスト11

山本紘希（#69/G/4回生）、長田亮佑（#0/DF/4回生）
野島栄人（#3/DF/4回生）、小山新太郎（#15/AT/4回生）
山中健太郎（#1/AT/3回生）、森谷太陽（#6/MF/2回生）
廣瀬悠真（#17/MF/2回生）

VP

山中健太郎（#1/AT/3回生）

上記の選手が選出されました。おめでとうございます！



上段左から、長田亮佑、山本紘希、野島栄人、小山新太郎
下段左から、廣瀬悠真、山中健太郎、森谷太陽

コーチコメント



脇川 太一 ヘッドコーチ (17期)

改めて会場まで足をお運びいただいた皆様、本当にありがとうございました。具体的な敗因を言えば、OFのポゼッション率、クリアの成功率の低さにより、終始流れを掴むことができなかったことだと思います。

ただ、ベスト11を準優勝の徳大の選手7人が受賞しました。準優勝校から7人が受賞というのは異例です。今の個人賞は各大学の投票も選考の要素に含まれており、これは対戦校にとってより驚異な選手が徳大に多かったことを意味しています。それほど良い選手が揃っているにも関わらず勝てなかった。全てはHCである私の責任です。

来年こういった形でチームに関わるのか決まっていますが、今後とも現役の応援をよろしくお願いします。

コーチコメント



小山楓生 OFコーチ(24期)

FINALで岡山に勝つことができず、申し訳ございませんでした。今年一年、自分のやるべきことは、FINALで岡山から得点を取らせて勝つことでしたが、結果3得点に終わってしまい、不甲斐ないです。昨年からOFコーチとして携わらせて頂いておりますが、まだまだ自分のラクロス感やスキル等を学生に落とし込めきれていないと感じました。今回の試合では、はっきりと何が足りないかが分かったと思うので、学生には来シーズンに活かしてもらいたいです。幸い、今年の主力の2,3年生が多く残っている為、来年のFINALでは岡山から大量得点をしてくれる事を期待しています。

今シーズンもラクロス部OB,OGの方々には多大なご支援ご声援を頂きました。本当にありがとうございました。来シーズンも引き続き、ご支援ご声援のほど宜しくお願いいたします。

今年はDFに4年生が多く、安定した守備を期待していましたが、試合中に修正しきれなかった点はコーチとしての力不足であり、申し訳なく思っています。また、徳島からの参加で練習に出られない日も多く、もっと違った形で貢献できたのではないかと反省しています。

一方で、試合中どれだけ劣勢でもベンチが諦めず、下級生から声が出ていたことにチームの成長を強く感じました。今年は差し入れやFINALに足を運んでくださった方も多く、改めて多くの方に応援されていることを実感しました。今年一年ありがとうございました。



木戸教就 DFコーチ (27期)

PLコメント

たくさんのご声援、本当にありがとうございました。岡山大学に3-6で敗れ、目標としていた中四国制覇には届きませんでした。勝ち切れなかったのは主将である自分の責任です。

それでも、この一年間、仲間を信じ、仲間と共に戦い抜いた日々を誇りに思います。苦しい時も前を向き続けたこのチームは、間違いなく最強の仲間たちでした。どんな時も支えてくださったOBの皆さま、本当にありがとうございました。この悔しさを胸に、後輩たちはさらに強く、熱いチームをつくってくれるはずです。

これからの徳大ラクロス部にも、変わらぬご声援をよろしくお願いいたします。

(主将/#69/山本紘希/G/4回生)



MVPとMIPも取るつもりだったんですけど、目立った活躍ができず、試合にも負けてしまいました。悔しい。クロスチェックがなければ実質8失点。DFリーダーとして情けないです。でもラクロスは楽しかった。どんなに負けてても楽しめました。たくさんのお応援ありがとうございました！来年も徳大DFからベスト11が選出されることを期待してます！

(#0/長田亮佑/DF/4回生)

PLコメント



1年間、25シーズン徳島大学男子ラクロス部を応援していただき、誠にありがとうございました。また、当日会場まで足を運び、熱い声援を送ってくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

結果は3-6と力及ばず、見苦しい試合をお見せしてしまいました。「中四国制覇」を掲げ、副主将としてチームに献身し、日々練習に励んできましたが、結果は昨年と同じ準優勝に終わりました。それでも、試合を通して自分たちの覚悟や想いが少しでも皆様に伝わっていれば幸いです。29期のラクロスはこれで一区切りとなりますが、昨年・今年の無念を晴らすべく、来年のチームが必ず優勝してくれると信じています。

(#3/野島栄人/DF/4回生)

4年として最後のシーズンでベスト11に選ばれ、本当に嬉しく思います。これまで一緒に戦ってきた仲間や支えてくれた方々への感謝でいっぱいです。結果として評価をいただけたことは、自分のラクロス人生の集大成として大きな誇りです。

これまでの経験を胸に、次のステージでも自分らしく挑戦していきます。今年、徳島大学からは7人が選ばれたので、来年は、ベスト11全てを徳島大学で埋めてくれるよう期待しています。

(#15/小山新太郎/AT/4回生)



PLコメント



まずはFINAL応援にきていただき、ありがとうございます。1回生、OB,OG,保護者の方の応援のおかげで自信を持ってプレーすることができました。ありがとうございます。

試合ではエースとしてチームを勝利に導けなかったことに対して悔しさが残っています。2年連続でFINALで敗退しました。来年は必ずFINALで勝ちます。

今年4回生が作ってきた組織を超えれるような組織を作っていきます。引き続き応援よろしくお願いします。

(#1/山中健太郎/AT/3回生)

初めてのリーグ戦があったという間に終わってしまいました。

リーグ戦を通してメンタルの弱さが試合で出てしまい、チームスローガンでもあった「俺がやる」といった強い気持ちがもっとあってもよかったと思います。

これからもっと徳島大学男子ラクロス部を盛り上げれるような選手になれるよう頑張ります。

(#6/森谷太陽/MF/2回生)



この度はFINALでの応援、本当にありがとうございました。中四国制覇できなかったことはとても悔しいですが、ベスト11という形で評価していただけたことを心から嬉しく思います。

今期のリーグ戦での得点の多くはアシストがありきでした。来年のリーグ戦では自分の力で勝負できるよう、さらにレベルアップしてチームの勝利に貢献できるように頑張ります。これからも応援よろしくお願いします。

(#17/廣瀬悠真/MF/2回生)



Sato Ryota

佐藤 亮太

Next...

小田瑞希(26期)

(27期)



常笑気流



【学生時代の思い出】

どうも人生の岐路に立っていた瞑想男です。
ラクロス部での思い出はたくさんありますが、その中でもアフターシュー練は僕の中で楽しかった思い出です。特に2回生の時はシュー練好きな先輩たちも多く、僕も毎回のようにアフターに残っていたので、ついたあだ名が「アフターゴーリー」ってのもいい思い出です。

ところで話は変わりますが、29期のみなさん先日のFINALお疲れ様でした。僕の代から主力で出た後輩が多かったからこそ今年は中四国制覇してほしかったですが、ハラハラさせてくれる試合ありがとうございました。そのまま院に行き徳島残る人も多いと思うので、次は教える立場として後輩に思いを紡いで、OBとして一緒に徳島大学男子ラクロス部を支えていきましょう！

【近況報告】

みなさんついに私佐藤就職することが出来ました。
現役の時に国家試験に落ち、その後一年の勉強の末、国家試験に合格するも就職活動がうまく行ってない中、みなさんご存知の脇川HCからは「うんこ製造機」なんてあだ名もつけられてました。しかし、最近やっと徳島の病院で内定をもらい11月から働くことになりました。

今まで失敗ばかりの人生でしたが僕の恩師の森本寛太郎さんは僕にこう言ってきました「人生正解の道を選ぶんじゃなく選んだ道を正解にしろ」と。この言葉を言うてた時の寛太郎さんのドヤ顔は忘れません。
これからも徳島にいることになったのでたまに練習遊びに行きます！